

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年7月15日
【会社名】	株式会社ハピネス・アンド・ディ
【英訳名】	Happiness and D Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田 篤史
【本店の所在の場所】	東京都中央区銀座一丁目16番1号 東貨ビル4階
【電話番号】	03 (3562) 7521 代表
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長 追川 正義
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区銀座一丁目16番1号 東貨ビル4階
【電話番号】	03 (3562) 7521 代表
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画室長 追川 正義
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日
2020年7月14日

(2) 当該事象の内容

当社は、今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、店舗業績が落ち込む中で、今後の各店舗の収支見通しを精査いたしました。その結果、過去業績が不振で、将来においても期待される利益が確保できない見通しの5店舗を減損対象とし、減損損失104百万円を特別損失として計上いたしました。

また、閉店予定店舗の店舗閉鎖損失5百万円を特別損失として計上したほか、新型コロナウイルス感染症による休業要請等により休業した店舗の固定費（人件費・地代家賃・減価償却費）114百万円を、店舗休業損失として、あわせて特別損失として処理しております。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2020年8月期の損益に与える影響額は減損損失 104百万円、店舗閉鎖損失 5百万円、および店舗休業損失 114百万円となり、これらの特別損失の合計は224百万円であります。

以 上